

名古屋市情報教育研究会 【メールのトラブルにかかわる情報モラルの指導】
道徳学習指導案

単元名 相手の気持ちを考えて行動しよう (1時間完了)

目標 メールやりとりを通して、相手の気持ちを考えて人と接することの大切さについて考えることができる。

時間	学習活動	指導上の留意点	情報モラルにかかわる評価の観点と方法																
10分	<p>1 電子メールや携帯電話のメールを受け取ったり、送ったりした経験について発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> チェーンメールが来た。 友達からメールが来て、返事のことトラブルになった。 落ち込んでいたときに、友達からメールが来て、励まされた。 ひどい言葉にいやな思いがした。 いつも友達とつながっている感じがしていい。 いつでも、どこにいてもすぐにつながるの、とても便利だと思う。 	<p>未知の相手とのかかわり、よく知っている人とかかわりを整理する。</p> <p>メールを受けたとき(受信)とメールを送ったとき(送信)の経験を整理する。</p> <p>電子メールと携帯電話のメールの違いについてもふれる。</p> <p>児童の発表の内容を上記の観点で、黒板上に整理していく。</p> <p>ネガティブな発言が続いたときには、よかったことや便利なことについて発言するように促す。</p>	<p>情報モラルにかかわる評価の観点と方法</p> <ul style="list-style-type: none"> メールの送信、受信の経験について、自分や友達の体験を基に、整理することができたか、ワークシートの記述からとらえる。 																
<p>(板書例)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">受信</td> <td style="width: 45%;">知らない人とのメール 知らないメールは開けない。 開かず削除する。 迷惑メール登録する。 絶対に返事をしない。</td> <td style="width: 20%;">知らない人からメールが来たときは</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">何でも開かない</td> </tr> <tr> <td>発信</td> <td></td> <td>知らない人には</td> <td style="text-align: center;">返事を送らない</td> </tr> <tr> <td>受信</td> <td>知っている人とのメール チェーンメールが来た 励ましの言葉もらった メールがどんどん来る</td> <td>友達からメールが来たときは</td> <td style="text-align: center;">時間や内容をきちんと考える</td> </tr> <tr> <td>発信</td> <td>言葉に気を付ける 返事が来たなら、こちらも送ってしまう。</td> <td>友達へメールを送るときは</td> <td style="text-align: center;">相手の気持ちを考える</td> </tr> </table> <p>いつも相手のことを考えてやりとりしよう。</p>				受信	知らない人とのメール 知らないメールは開けない。 開かず削除する。 迷惑メール登録する。 絶対に返事をしない。	知らない人からメールが来たときは	何でも開かない	発信		知らない人には	返事を送らない	受信	知っている人とのメール チェーンメールが来た 励ましの言葉もらった メールがどんどん来る	友達からメールが来たときは	時間や内容をきちんと考える	発信	言葉に気を付ける 返事が来たなら、こちらも送ってしまう。	友達へメールを送るときは	相手の気持ちを考える
受信	知らない人とのメール 知らないメールは開けない。 開かず削除する。 迷惑メール登録する。 絶対に返事をしない。	知らない人からメールが来たときは	何でも開かない																
発信		知らない人には	返事を送らない																
受信	知っている人とのメール チェーンメールが来た 励ましの言葉もらった メールがどんどん来る	友達からメールが来たときは	時間や内容をきちんと考える																
発信	言葉に気を付ける 返事が来たなら、こちらも送ってしまう。	友達へメールを送るときは	相手の気持ちを考える																
15分	<p>2 情報モラルクイズに取り組む。</p>	<p>「くすのきネットなごや」の情報モラルクイズ高学年の事前準備をしておき、取り組む。</p> <p>クイズが終わったら、答え合わせを行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> モラルクイズに意欲的に取り組んでいるか、活動の様子からとらえる。 																
20分	<p>3 電子メールの送受信について、どのようなことに気を付けたらよいか、まとめる。</p> <p>(1) 知らない人とのやりとりで気を付けること</p> <p>(2) 友達とのやりとりで気を付けること</p> <p>(3) 本時の振り返りを行う</p>	<p>情報モラルクイズ(高学年)</p> <p>知らない人から「返事をください」というメールが来たときは、すぐに返信した方がよいですか。</p> <p>高学年クイズの設問16の「知らない人から「返事をください」というメールが来たときは、すぐに返信した方がよいか。」について投げかけ、知らない人には絶対にメールを返信してはいけないことを確認する。</p> <p>知っている人とのメールのやりとり状況に限定し、友達と携帯電話のメールでやりとりするときには、相手の気持ちをきちんと考えてやりとりすることが大切であることをとらえさせる。</p> <p>言葉をていねいに伝えないと「もういいよ」のように、相手に誤解を与える可能性があることを考えさせる。</p> <p>自分の考えたこと、思ったこと、気付いたことをワークシートに記入させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 知らない人とのやりとりについて配慮することを理解できたか、発言の様子からとらえる。 友達とのメールのやりとりにおいて、常に相手への思いやりの大切さについて考えることができたか、発言や記述の様子からとらえる。 																

情報モラルを身につけよう

「相手の気持ちを考えて行動しよう」 年 組 番 名前

1 知らない人や、友達とのメールのやりとりの経験を書いてみよう

2 やりとりをするときに気をつけることを考えよう

知らない人とのメールのやりとり	
受信	
発信	



知っている人とのメールのやりとり	
受信	
発信	

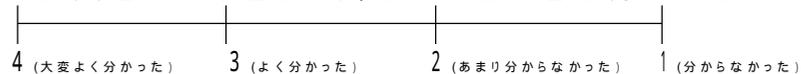


3 学習をふり返ろう

友達とメールをやりとりするときに気をつけることが分かった



知らない人とのやりとりで気をつけることが分かった



思ったこと、感じたことを書いてみよう

--